**様式第５**

普通地域内水面の埋立（干拓）行為届出書

　福島県立自然公園条例第31条第１項の規定により　　　　県立自然公園の普通地域内において水面の埋立（干拓）行為をいたしたく、次のとおり届け出ます。

 　　　　年　　　月　　　日

 　　　　　届出者の氏名及び住所

法人にあっては、名称、住所及び

代表者の氏名

福島県知事

|  |  |
| --- | --- |
| 目　　　　　　　　的 |  |
| 場　　　　　　　　所 |  |
|  |  |
| 施行方法 | 埋立（干拓）面積 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 予定日 | 着　　　　　　手 |  年　　　月　　　日 |
| 完　　　　　　了 | 　　　　　　　年 月 日 |
| 備　　　　　　　　考 | (他法令手続状況、土地所有者の許諾、担当者連絡先等) ※（備考）２注意を参照し記載すること。 |

（備考）

１　添付図面

 (1)　行為の場所を明らかにした縮尺1:25,000程度の地形図

 (2)　行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺1:5,000程度の概況図及び天然色写真（カラー写真）

 (3)　行為の施行方法を明らかにした縮尺1:1,000程度の平面図、断面図

 (4)　行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺1:1,000程度の修景図

 (5)　その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

２　注意

 (1)　申請文の「　　　　公園」の箇所には県立自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

 (2)　「場所」欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

 (3)　「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

 (4)　「工事の方法」欄には、工事計画（時期、工種等）を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

 (5)　「関連行為の概要」欄には、支障となる動植物の除去、工事用仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

 (6)　「埋立（干拓）後の取扱」欄には、埋立後の用途、風致景観の保護のために行う措置を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

 (7)　「備考」欄には、次の事項を記入すること。

 ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況

 イ　土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み

 ウ　過去に福島県立自然公園条例の許可を受けたものにあっては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

エ　当該申請に関する連絡先（電話番号及びメールアドレス）なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の所属、氏名、役職、連絡先等

 (8)　用紙の大きさは、日本産業規格（JIS）Ａ４とすること。